

千代田区報

No. 34

昭和31年3月31日

千代田区役所

発行

九段33局 0151
8531

毎月1回



区内を花で飾ろう！

区長の三十五ヶ所に四万八千本
発案

「区内を花で飾ろう」という「花」して、また江戸築城五百年を記念
いつばい運動が、花の好きな村として行われているもので、区内国
瀬区長の発案によつてきまりこの電駅のまわり、ロータリー、小公園
ほど大規模な植付けを開始した。などの空地に季節の花を咲かせ、
これは皇居周辺美化運動の一環と 区民、通勤者、観光客の眼を楽し

ませようと三月から五月にかけて
区土木課が主体となり、区立小、
中学校の生徒や先生、それに父兄
も加わつて草花や苗木を植えつけ
る。

植える場所は三十五ヶ所、七百三
十七坪で、かん木千三百九十本
(アジサイ、チンチヨウゲ、レン
ギョウ、ヤマブキ、サクラ、イチ
ヨウ、ドウダン、ユキヤナギ、ツ
ツジ、コデマリ、ツバキ、アオギ
デ、アベリアなど)、草花四万七
千五百株(パンジー、デイズ、
キンセンカ、ダリヤ、カンナ、グ
ラジオラス、サクラソウ、シバザ
クラ、リボンガラス、アネモネな
ど)である。各学校の担当場所は
次の通り。

▽番町小 市ヶ谷、四谷駅前
▽麹町小 麹町児童遊園、校庭
▽富士見小 飯田橋駅横植込
▽九段小 東郷公園、校庭
▽永田町小 永田町一ノ九先空地
▽錦華小 小川町児童遊園、校庭
▽神田小 神田公園、校庭
▽昭和通り 富山町通りグリーンベル
ト
▽小川小 神田橋公園、校庭
▽今川小 岩本町ロータリー
▽和泉橋小 神田小 神田橋公園
園、多町児童遊園
▽芳林小 神
田明神境内
▽佐久間小 美倉橋
ぎわ
▽麹町中 平河町二ノ四植
込
▽九段中 九段坂グリーンベ
ルト、校庭
▽一橋中 雉子橋、
一ツ橋ロータリー
▽今川中 須
田町一ノ四先ロータリー、紺屋
町交番前
▽練成中 校庭
(写真は去る二十七日九段坂通り
花壇で富士見小児童による植え
つけ)

区議会

▽本会議

三月九日午後一時千代田区議事
堂

昭和三十一年度第一回定例会

三月二十三日午後二時千代田区
議事堂

昭和三十一年度第一回定例会継
続会

▽全員協議会

三月十三日午後二時議員控室
小選挙区制の区割について

三月二十三日午前十時議員控室
第一回定例会提出議案について

▽委員長会

三月九日十二時三十分議長室
第一回定例会提出議案について

▽運営委員会

三月九日十二時三十分議長室
第一回定例会提出議案について

三月二十三日十二時三十分議長
室

第一回定例会継続会議事運営に
ついて

▽総務委員会

三月十二日午後一時議員控室
小選挙区制問題について

三月十三日全員協議会終了後議
員控室

第一回定例会附託議案について

▽財務委員会

三月二十二日午前十時議員控室
第一回定例会附託議案について

▽厚生委員会

三月十六日午前十時議員控室
第一回定例会附託議案について

三月二十八日誠明学園視察

▽商工委員会

三月十四日午後一時議員控室
(次頁下段へ)

区民サービス・福祉の面へ!!

庁舎統合による経費の節減

◇ 区長 予算説明要旨 ◇

去る九日の本年度第一回の区議会本会議で、三十一年度当初予算につき区長は主要次の通りの予算説明を行った。

昭和三十一年度予算は庁舎統合初の予算であるので、統合による一般経費の節減の措置を行うと共に従来の健全財政方針を堅持しつつ次の諸点に留意して編成をした。

第一、既定の事務、事業につき年間所要額を計上し、新規事業は最少限度に留めて、将来財源の確保をまつて、追加計上する。

第二、特別区財政調整交付金は都では年度当初の仮測定を行わぬ方針であるので確定的な数字をもつことができないため、財政需用額と税収入額とを勘案して、見込をたてたこと。

交付金の確保については、区議会の協力を得て、本区の特長性を強く反映された額を確保するよう一層の努力を重ねたい考えであること。

第三、経費節減は都では前年度に引続き、人件費 三%、物件費 一割乃至三割の緊縮を要望しておるので原則としてはこの趣旨により編成したが、特に義務教育費については必ずしもこの原則によらず必要経費を計上した

こと。

第四、庁舎統合による当初の予算であるので、統合による経費の節減に留意して、それぞれの経費の節減を行つて、これらの財

源は挙げて区民サービス、福祉の面に充当したこと。

なお、統合庁舎建設による一般経費節減の点につき、人件費において、昭和二十九年より欠員不補充を原則として、統合後の措置に対応したので、この二ヶ年間にあつた四十八名の転退職者の人件費と一般需用額との節減で、所期の目的を達成できる目安を立てることが出来たので、今後更にこの方針を継続伸張したいこと。

第五、公会堂の完成により、新たに款を設け、その管理運営の経費を計上したこと。従来諸支出金の項であつた商工費と徴税費についてもこれと同様の扱いにしたこと。商工費は区の重要施策の一つであるので前年度にくらべ相当の増額をなし、商工観光費として計上したこと。

以上の方針により予算総額は「四億二千六十六万四千五百円」で、前年度予算に比べて「一億三千三百三十九万四千五百円」の減額となつた。減額の主なものは、庁舎建設継続費、一億二百五十万円で学校建設費、三千九百万円である。

歳出の主なもの、

◇ 議会費 期末報酬の増額
◇ 区役所費 職員の手当と出張所費とを増額計上した外はすべて節減の措置をした。
◇ 土木費 私有道補修費と苗圃費を

新規計上すると共に街灯新設、公共便所三ヶ所の補修費を計上した外は、年間の一般維持管理費の計上にとどめた。

◇ 教育費 前年度に引続いて、麹町、九段両中学校と、富士見小

区では児童の夏季施設費として、五百二十五万を本年度第一回区議会定例会に追加更正予算として上程、二十三日本会議で可決された。

この建設費には本区議員三十六名が昨年十一月から任期満了まで報酬から一人月三千円を区に寄付することになり、三十一年度の寄付合計百八十三万六千円が含まれてい

る。

夏季施設は長野県軽井沢大字長倉字横吹二、一四一にある二千五百坪で土地立木共百七十五万円で買収することになり、施設の建物は約百坪、児童百人位収容する計画で、七月初旬には出来上り今年の夏から利用する。

学校それぞれ四教室増築経費、三千五百万円で都の交付金を財源とし、交付金の確定をまつて行

う。

加予算として計上する予定その他校舎修繕費は一般維持管理の所要経費に止どめ、今後財源見透しを得次第逐次追加計上する。

◇ 商工観光費、社会施設費 本区にとり重要事業であるのでそれぞれ増額計上した。

◇ 公会堂費 千四百八十八万のうち一般運営費二百三十七万円で、その他は設備用品及び冷房設備費等八百一十万円、

歳入について、

◇ 特別区税 (特別徴収、普通徴収) 所得税額は前年度より減少しておるが区税条例の改正により、税率が百分の十八より二〇・五に引上げられた結果多少増額計上した。

◇ 歳入益金 前年度の実績に徴して増額

◇ 使用料及手数料 公会堂使用料三百二十万を新たに計上したが保育料は園児の年次減少の傾向により本年度は二百万円の収入減の措置をなした。

◇ 財政調整交付金 従来都支出金の項として計上したのであるが特別交付税の性格を有するのであらたに款を設け計上した。

以上昭和三十一年度予算の概要を説明した次第であるが、軽井沢高原「急施設案をもつて、軽井沢高原学校の土地買収費と建築費予算、合計五百二十五万円を提案したが、この内土地買収費、百七十五万円は昨秋以来、議員各位の御芳志による贈金の一部を財源としたのであり、茲に深甚な謝意を表する次第である。」

第一回定例会附託議案について
土木委員会
三月十二日午後一時議員控室
第一回定例会附託議案について
建築委員会
三月十七日午前十時議員控室
第一回定例会附託議案について
三月二十日午後一時
区立小中学校工事現場視察
文教委員会
三月十五日午後一時議員控室
第一回定例会附託議案について
区庁舎建設特別委員会理事會
三月十六日午後一時議員控室
第一回定例会附託議案について
決算特別委員会
三月十九日午前十時議員控室
第一回定例会附託議案について
財政調整特別委員会
三月一日午後一時議員控室
第一回定例会附託議案について
区庁舎建設特別委員会
三月二十三日午後一時三十分
會議室
第一回定例会附託議案について
三月十三日午後三時
自由民主党選挙対策調査特別委員会川島正次郎委員長に「選挙制度改正に基く選挙区々割に関する意見書」を提出

三警察署長代る 麹町署 渡辺清氏が警視庁公安課から 神田署 近藤始氏が警視庁公安二課から 万世署 及川豊氏が神楽坂署から

町会だより

◇ 万世橋出張所管内連合町会結成
三月二十九日万世橋区民館で結成式、加盟町会は二十町会、会長伊東昭氏(須田町一ノ二、62才)

町会だより

町会だより

町会だより

江戸築城五百年千代田まつり

一日から多彩な行事を展開

来る四月八日は太田道灌が江戸城を築いてから五百年目に当る、折しも十六日には区公会堂が完成され、更に上旬は緑の週間、下旬には靖国神社大祭が挙行される。区ではこの期間中に、区内各町会商店街等の協力を得て「江戸築城五百年千代田まつり」と銘打つて多彩な行事をくりひろげることになった。

道灌が江戸城を完成したのは長祿元年四月八日である。この築城によつて一面ヨシの生え茂つていた一村落が、関東でも有数のにぎやかな城下町に発展したと云われている。こんどの「千代田まつり」はこの意義ある年を記念して今までにない盛大な催しである。まず三宅坂一弁慶橋・半蔵門一丸段上・市ヶ谷一丸段下・救急屋橋一

日比谷などの各通りを約千五百本のぼんぼりで飾るほか、中央・神田・麹町・各局では記念スタンプを押したり、千鳥ヶ淵公園には売店ができ、八日には外人客三百人を招待し観覧会を催す。

榎樹祭五日、緑の週間にちなみ、千鳥ヶ淵公園で行なうが、全観光連から贈られた八重桜百四十本を植えると共に、苗木、草花市も開く。

大撮影会一日午前十時から午後二時まで小西六・都内写真材料商組合と共催で、日比谷公園で大撮影会を催す、これにはモデル三十人が参加する予定。この会での優秀作品には東京都知事賞・区長賞など沢山の賞品が用意されている(雨天のときは八日)。

史跡めぐり六日、区政関係者を招待して区内の史跡を見学す

記念式・郷土芸能発表会千鳥ヶ淵・自由の群像附近は毎春三百本以上の桜が満開になるが、この花見どきをねらつて七日、八日の午後一時からここで神田

バヤシ、千代田音頭などの発表会、八日午後一時から江戸築城記念式があり、この式には道灌の末孫の太田敏三氏が滋賀県からはるる参列、同氏所蔵の道灌の画像を前に榎本芝水氏の琵琶の演奏があり、式に次いで江戸風俗行列に入る。

皇居拜観宮内庁の協力で九日午後三時から区民二千人を招待し皇居内を拝観する。

公会堂落成式新庁舎に隣接して建設中の区公会堂がいよいよ落成するが、十六日午前九時からこの区政記念式で区政功労者・優良従業員の表彰を行つたあと午後十時から落成式に移り、コケラ落しには幸四郎の「寿操三番叟」高麗蔵の「藤娘」がある。

江戸時代史料展十六日から十九日まで区図書館で開く。

また、十七日以降この公会堂で次の催しもある。

マ十七日午後六時 文化講演会「平和のための原子力」

この運動は、「ハエや蚊のいない生活実現のための実践運動」として昨年来全国的に行われて来たものだが、一方国際連合世界保健機関(WHO)でも創設記念に当る四月七日を「世界保健デー」と定め、今年には「病気を媒介する昆虫絶滅」を目標に、世界各国に呼びかけようとしており、今やハエとり蚊とり運動は世界的なものになつてゐるわけだ。

当区では、今年は五十一万五千円予算を計上し、まず、区議会議員・町会長・日赤奉仕団長・伝染病予防委員・その他区内各団体代表者・関係官公署長などをもつて「ハエとり蚊とり運動協議会」を結成して、組織を強化し、殺虫剤(〇・五%リンデン油剤)三〇〇罐・ハエたたき七、〇〇〇本を購入し、殺虫剤は一〇〇戸につき五ガロンの割で、中旬に出張所を通じて各町単位に無料配付、またハエたたきは区内小学校児童など、無料で手渡す予定である。殺虫

殺虫剤・ハエたたき無償配付

今年もハエとり蚊とり運動

マ十八日午後六時 NHK放送討論会
マ十九日二十五日 ラジオ公開録音・読売新聞主催のど自慢大会など。
マ二十二日 区民慰安の民謡大会

このほか十六日から十日間。区内商店街では大売出しを行ない、この間に自動車広告パレード・飛行機三台からピラ六万枚を撒く、また二十二日は靖国神社大祭にちなみ稚児行列がある。

岡崎将次氏(71) 区議待遇者 がかねて一番町十八の自宅で療養中、このところ十五日永眠された。

和久井彦三郎氏(83) 区議待遇者、五軒町々会長は十九日永眠され、二十三日練成公園で町会葬をあげられた。

四月の野外保育

マ二日 平河町マ三日 麹町マ四日 同愛マ六・九日 三崎町マ十日 代官町マ十一日 竹平町マ十二・十三日 錦町マ十六日 小川町マ十七日 心法寺マ十八日 堀留橋マ十九・二十日 地蔵橋マ二十三・二十四日 佐久間マ二十五・二十六日 松富町マ二十七・三十日 芳林。(毎日午後二時より、各児童遊園)

動物の前に、運動本部では区民の理解ある積極的な協力を要望している。

自衛官募集受付中

四月十六日まで

昭和三十一年度第一次陸上・海上・航空の自衛官(二等陸・海・空士)を志願する区内居住者は、区役所総務課総務係で受付けています。

◎受付期間 三月二十日(火)から四月十六日(月)まで

◎試験 満十八才以上二十五才未満 学力 中学卒業程度以上の試験及び身体検査、一日で終る

◎尚本年は右のほか六・八・十月の三回募集がある予定。

春の大掃除二十三日から

春の大掃除は来る二十三日から一斉に実施することになったが、日程は次の通り。当日雨天のときは改めてお知らせする。

〔麹町地区〕

▽四月二十三日 霞ヶ関一、二、三丁目、内幸町一、二丁目、有楽町一、二丁目、日比谷公園、丸の内一、二、三丁目、大手町一、二丁目、皇居一部

▽二十四日 隼町、平河町一、二丁目、紀尾井町、永田町一、二丁目、三年町

▽二十五日 一、二、三、四、五、六番町

▽二十六日 九段二、三、四丁目、麹町一、二、三、四、五、六丁目

▽二十七日 飯田橋一、二丁目、

九段一丁目、代官町、竹平町
▽二十八日 富士見町一、二、三丁目

〔神田地区〕

▽四月二十三日 山本町、花房町、仲町一、二丁目、花田町、田代町、松富町、栄町、元佐久間町、亀住町、五軒町、末広町、金沢町、旅籠町一、二、三丁目、同明町、台所町、宮本町、松住町

▽二十四日 東神田、豊島町、元久右衛門町一、二丁目、八名川町、佐久間町一、二、三、四丁目、佐久間河岸、和泉町、花岡町、松永町、練馬町、平河町、二十五日 岩本町、東松山下町、富山町、紺屋町、北栗物町、西福田町、美倉町、東紺屋町、東

今川町、松枝町、元岩井町、東福田町、材木町、亀井町、大和町

▽二十六日 司町一丁目、旭町、多町一丁目、鍛冶町一、二丁目、鎌倉町

▽二十七日 須田町一、二丁目、鍛冶町三丁目、多町二丁目、司町二丁目、淡路町一、二丁目、

〔昌平橋都電通以南〕
▽二十八日 錦町一、二丁目、小川町一、二丁目、美土代町、駿河台一、二、三、四丁目、淡路町一、二丁目〔昌平橋都電通以北〕

▽二十九日 猿楽町一、二丁目、神保町一丁目、小川町三丁目、錦町三丁目

▽三十日 三崎町一、二丁目、西神田一、二丁目、神保町二、三丁目、一ツ橋一、二丁目

工事の入札を行い、又は見積を徴し契約を結ぶ。

③工事材料及び備品などの入札又は見積を徴し契約する。

〔管財係〕

①区有財産の維持管理

②二十三区共催で行なう区営競馬関係の事務

③区庁舎の管理及び庁内取締りに関する事務

〔土地係〕

①都用地、区有地の管理

②地代家賃統制の事務

③地代家賃の相談に関すること

④土地（空地）の斡旋に関すること

⑤疎開者電話架設証明に関すること

⑥疎開者電話架設証明に関すること



定例

財務課の仕事はいわば国の大蔵省のような仕事をしているところである、その年度の財政計画を立てて支出が一方に偏らないように統制をとり、又収入増大の方法を講じて財源の確保を計ることが最も重要な仕事です。このほか、各課で行なう事業に要する予算を編成するとともに、これに必要な物品や労力の調達をしたり、工事請負などの契約を行います。又区有財産の管理もこの仕事のひとつで、これらの仕事は次の四係によつて

財務課

③都執行委任予算の配付に関すること

〔計理係〕

①区役所各課の購買請求による用品の調達及び契約をする

②土木課、建築課関係の請負

三月中の行事

2日買物座談会

花いっぱい運動協議会

三十一年度第三回教育委員会定例会

三十一年度第一回区議会定例会

区バドミントン大会

区スキーを楽しむ会（長野県志賀高原）

青年学級公開講座

区立幼稚園終了式

区立奉仕団神田第一地区連絡委員会総会

区立中学校卒業式

教育委員会協議会

区議会選挙権手帳大会

神田警察青少年指導連絡会

第三回区議会定例会継続会

区立小学校卒業式

人形劇の会

保護司ケース研究会

世界連邦建設同盟「講演と映画の集い」

万世橋地区連合町会結成式

青年学級修了式

四月の行事予定

2日美化運動実施打合せ会 午後一時半区会議室

千歳橋三月定例会 午後一時半区会議室

4 区議会議員控室 午後一時半区会議室

3 区議会議員控室（九段下） 午後一時半区会議室

2 区議会議員控室（九段下） 午後一時半区会議室

1 区議会議員控室（九段下） 午後一時半区会議室

住宅相談 毎週火曜日 午後一時～四時区役所

法律相談 毎週水曜日 午後一時～四時区役所

区民合唱団練習 毎週木曜日 午後六時半富士見小学校

昭和30年度千代田区の徴税実績

（31年2月29日現在）

税目	調定額	収入月計額	収入累計額	%
30年度税額	259,025,514.円	27,336,686.円	206,815,899.円	79.8
内 特別区民税	248,936,574.円	27,196,976.円	197,936,749.円	79.5
内 課 所 の 他	10,088,940.円	139,710.円	8,879,150.円	88.0
滞納繰越分	49,751,814.円	463,683.円	8,847,979.円	17.8
内 特別区民税	47,655,084.円	438,013.円	8,685,109.円	18.2
内 課 所 の 他	2,096,730.円	25,670.円	162,870.円	7.8
合 計	308,777,328.円	27,800,369.円	215,663,878.円	69.8

千代田区の人口

（31年3月1日現在）

	前 月	本 月	差 増	引 減
世帯数	27,014	27,021	7	—
人	66,602	66,444	—	158
男	66,602	66,444	—	158
女	55,181	55,240	59	—
口 計	121,783	121,684	—	99